

# 斐伊川・神戸川流域環境マップづくり 2025 年報告書

学校名・施設名等 飯南町立志々小学校

担当者名 川上 真理恵

対象河川名 神戸川 実施時期 秋

\*夏の調査期間は7月11日から8月31日までとしています。

## 取り組み状況(河川環境の状況、学習での取り組み、指導者・ボランティア等について)

[参加学年等] 3・4 学年 [参加者数] 秋調査 2 人

<調査日>2025. 10. 10(金)

<天気>晴れ <気温>28℃ <水温>23℃

<一番多かった指標生物>ヒラタカゲロウ 6

<水のきれい度>きれいな水 <パックテスト結果> pH7、COD 13

<その他の生物>ヒラタドROMシ4、ヒロアタマナガレトビケラ1、カワニナ5、  
ヒル1、タニガワカゲロウ3

<水辺の様子>草が生い茂っていた。

川の中に入り、水生生物を捕まえたり、川の状況を直接感じたりすることができた。パックテストや、透視度計による水質調査も行い、神戸川の水のきれいさを多角的に考えることができ、児童から神戸川の水のきれいさを守りたいという思いが生まれていた。



## 子どもや教師・地域等の感想(子どもの反応や反省点、要望等)

○今日初めて神戸川の調査をして水生生物によって調べる方法、透視度計を使って調べる方法、パックテストで調べる方法で、水のきれいさを調べることができて良かったです。

水生生物によって調べる方法では、きれいな川に住む水生生物がたくさん見つかったので、神戸川はややきれいな川なんじゃないかなと思いました。これからもきれいな神戸川を守れるように、ゴミ拾いをしたいと思います。

○調査をする前は、私たちの小学校の前に流れる神戸川はよごれていると思っていたけれど、きれいな水に住む水生生物がたくさん見つかったので、ややきれいな川だと知ってびっくりしました。また、水生生物を調べて、志々の神戸川でホタルが見られるのは、カワニナがたくさんいるからだと思いました。